

みやわかし ちいきふくしけいかく かん ちょうさ 宮若市地域福祉計画に関するアンケート調査

【 ちょうさ きょうりょく ねが 調査ご協力のお願い 】

みやわかし れいわ ねんど だい きみやわかし ちいきふくし けいかく さくてい げんざい じゅんび
宮若市では、令和5年度に「第2期宮若市地域福祉計画」を策定することとし、現在その準備
さぎょう すず
作業を進めております。

この計画は、「誰もが安心して暮らせる、みんなで支え合う地域づくり」をめざすものです。

けいかく さくてい みなさま かんが いけん よ
計画策定にあたりまして、皆様のお考えや意見をお寄せいただくため、アンケート調査を
ねが
お願いすることといたしました。貴重な資料とさせていただきますので、ご協力をお願い申
あ
し上げます。

こんかい ちょうさ ほんしざいじゅう さいいじょう かた なか めい むさくい えら
今回の調査では、本市在住の20歳以上の方の中から 2,000名を無作為(ランダム)で選
ばせていただきました。

かいとう ないよう かん とうけい しょう ここ ちょうさひょう こうひょう
回答していただいた内容に関しては、統計データとしてのみ使用し、個々の調査票を公表
したり、こじんめい こじんてき ないよう がいぶ も いっさい
したり、個人名や個人的な内容などが外部に漏れることは一切ありません。

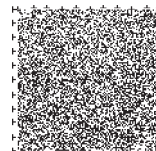
たいへん いそが なかきょうしゅく ちょうさ しゅし りかい きょうりょく ねが
大変お忙しい中恐縮ですが、調査の趣旨をご理解のうえ、ご協力をお願いいたします。

れいわ ねん がつ
令和4年12月

みやわかし ちょう しおかわ ひでとし
宮若市長 塩川 秀敏

この調査票には音声コードが印刷されています。

せんよう よ あ そうち よ と おんせい き
専用の読み上げ装置で読み取ると音声で聞くことがで
きます。



【 ご記入にあたって 】

1. この調査は、名前を書く必要はありません。
2. この調査の回答は、ご本人が回答してください。ご本人の記入が難しい場合は、ご家族の方などがご本人の意見を十分に聞きながらご記入ください。
3. 回答は設問ごとに「いずれか 1 つに○」、「あてはまるものすべてに○」など、それぞれ指定されていますので、ご注意ください。
4. 調査票の記入方法は、以下の「方法①もしくは方法②のいずれかの方法」でご回答ください。

方法① 同封の返信用封筒にて、無記名で 1月11日(水)までにご返送いただきますようお願いいたします。

方法② パソコンやスマートフォンから右の QR コードを読み取っていただくか
URL(<https://questant.jp/q/miyawaka202212>)
を入力していただき web ページにアクセスし、1月11日(水)
までにご回答いただきますようお願いいたします。



QR コードは(株)デンソーウエーブの登録商標です

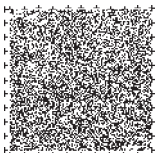
その他、本調査についてご不明の点がありましたら、下記までお問い合わせください。

みやわかし こそだ ふくし か ちいきふくしがかり
宮若市 子育て福祉課 地域福祉係



TEL : 0949-32-0562 FAX : 0949-32-9430

E-mail : chiikifukushi@city.miyawaka.lg.jp



あなたのことについて

問1 性別を教えてください。(いずれか1つに○)

- | | | |
|-------|-------|----------------|
| 1. 男性 | 2. 女性 | 3. その他又は答えたくない |
|-------|-------|----------------|

問2 年齢を教えてください。(いずれか1つに○)

- | | |
|-----------|-----------|
| 1. 20～29歳 | 4. 50～59歳 |
| 2. 30～39歳 | 5. 60～69歳 |
| 3. 40～49歳 | 6. 70歳以上 |

問3 住んでいる小学校区を教えてください。(いずれか1つに○)

- | | |
|--------|-----------------|
| 1. 宮田南 | 6. 旧若宮西 |
| 2. 宮田北 | 7. 旧吉川 |
| 3. 光陵 | 8. 旧山口 |
| 4. 旧笠松 | 9. 旧若宮南 |
| 5. 旧若宮 | 10. それ以外(わからない) |

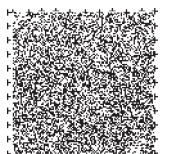
※上記地区がわからない人は住所(番地不要)をお書きください。例)宮田、福丸
宮若市 _____

問4 家族構成を教えてください。(いずれか1つに○)

- | | |
|---------------|-------------------|
| 1. 単身(ひとり暮らし) | 4. 三世代世帯以上(親と子と孫) |
| 2. 夫婦のみ | 5. その他() |
| 3. 二世代世帯(親と子) | |

問5 現在の地域に住んでどれくらいになりますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. 1年未満 | 4. 10年以上20年未満 |
| 2. 1年以上5年未満 | 5. 20年以上30年未満 |
| 3. 5年以上10年未満 | 6. 30年以上 |



問6 あなたはご近所の人とどの程度お付き合いがありますか。(いずれか1つに○)

1. 非常に親しく付き合っている
2. 親しく付き合っている
3. あいさつをする程度の付き合い
4. ほとんど付き合いはない

問6で「3. あいさつをする程度の付き合い」「4. ほとんど付き合いはない」と回答した方におうかがいします。

問6-1 付き合いがほとんどないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|--------------------------|
| 1. あまり知らないから | 6. 時間を割くのが惜しいから |
| 2. 関わる機会や時間がないから | 7. 人との付き合いが苦手だから |
| 3. 家族にまかせているから | 8. 付き合いたいが、どうしたらよいかわからない |
| 4. 特に必要を感じないから | 9. その他() |
| 5. 面倒だから | |

ここからは全員におうかがいします。

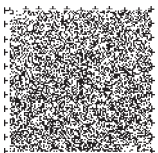
問7 あなたは、宮若市でひとり暮らしのお年寄りの見守りや子育て支援等のボランティア活動(以下「活動」)をしたことがありますか。(いずれか1つに○)

1. 現在活動している
2. 現在活動していないが、過去に活動したことがある
3. 活動したことがない

問7で「1. 現在活動している」「2. 現在活動していないが、過去に活動したことがある」と回答した方におうかがいします。

問7-1 どんな活動をしていますか(していましたか)。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-------------------|----------------|
| 1. 自治会の活動 | 6. ボランティア団体の活動 |
| 2. 地区・地域コミュニティの活動 | 7. 消防団の活動 |
| 3. 婦人会等の活動 | 8. PTAの活動 |
| 4. 子ども会の活動 | 9. 老人クラブ等の活動 |
| 5. 障がい者(児)の活動 | 10. その他() |



問7で「3. 活動したことがない」と回答した方におうかがいします。

問7-2 活動したことがない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 興味のある行事や活動がない
2. 人づきあいが苦手
3. どのような行事や活動があるかわからない
4. 時間が合わない、時間的な余裕がない
5. 知り合いがいなため参加しにくい
6. 特に関心がない
7. その他()

ここからは全員におうかがいします。

問8 あなたは、今後とも、あるいは今後、自治会や子ども会、PTAなどの活動や行事に参加したいと思えますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|----------------|---------------|
| 1. 参加したい | 3. 参加したいと思わない |
| 2. 機会があれば参加したい | 4. わからない |

「福祉」について

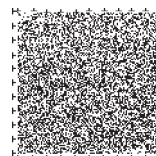
問9 あなたは福祉について関心がありますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|--------------|--------------|
| 1. とても関心がある | 4. まったく関心がない |
| 2. ある程度関心がある | 5. わからない |
| 3. あまり関心がない | |

問9で「1. とても関心がある」「2. ある程度関心がある」と回答した方におうかがいします。

問9-1 福祉のどのような分野に関心がありますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------|------------------------|
| 1. 子どもに関する福祉 | 4. 1～3以外の支援を要する人に対する福祉 |
| 2. 高齢者に関する福祉 | 5. 福祉全般 |
| 3. 障がい者(児)に関する福祉 | 6. その他() |



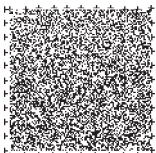
ここからは全員におうかがいします。

問10 あなたの住んでいる地域には、福祉に関わるどのような課題・問題があると思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 住民同士のつながり(つながりが薄いなど)
2. 高齢者の一人暮らしや高齢者のみの世帯に関する問題
3. 介護を要する高齢者に関する問題(8050問題など)
4. 子育て家庭に関する問題(ヤングケアラー問題など)
5. ひとり親家庭に関する問題
6. 障がい者(児)に関する問題
7. ニートや不登校、引きこもり、非行等の青少年に関する問題
8. 子どもを狙った犯罪など、地域の防犯に関する問題
9. 道路や公共施設、住居等の整備に関する問題
(高齢者・障がい者や子ども連れに配慮されていない など)
10. 生活困窮に関する問題
11. その他()
12. わからない
13. 特にない

問11 あなたが、悩みや心配ごとを相談する場合、主にどこに相談しますか。
(あてはまるもの3つに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. 同居の家族 | 8. 保健や福祉サービスの事業者 |
| 2. 離れて暮らしている家族 | 9. 地域包括支援センター |
| 3. 友人、知人 | 10. かかりつけの医療機関 |
| 4. 隣近所の人 | 11. わからない |
| 5. 地域の民生委員・児童委員 | 12. 相談できる人がいない |
| 6. 行政の相談窓口 | 13. その他() |
| 7. 社会福祉協議会 | |



問12 あなたやご家族が、高齢や病気・障がい、もしくは子育て等で日常生活上の支援が必要になったとき、地域の人にどのような支援をしてほしいと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

※ここでいう「支援」とは、介護保険サービスや保育所等の公的なサービス以外のものをさします。

1. 安否確認等の定期的な声かけ・見守り
2. 話し相手・相談相手
3. 買い物の手伝い
4. 家事の手伝い
5. 外出の手伝い
6. 子どもや介護を要する人等の短時間の預かり
7. 緊急時や災害時の手助け
8. その他()
9. 特にない

問13 あなたは支援が必要になった時「助けて」といえる人がいますか。

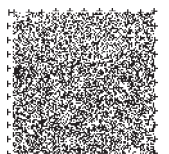
(いずれかひとつに○)

1. いる
2. いない

問13で「1. いる」と回答した方におうかがいします。

問13-1 それはだれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族
2. 友人・知人
3. 隣近所の人
4. その他()



問14 となり近所に、高齢や病気・障がい、もしくは子育て等で困っている家庭があった場合、どのような支援ができると思いますか。(あてはまるものすべてに○)

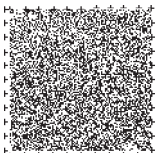
1. 安否確認等の定期的な声かけ・見守り
2. 話し相手・相談相手
3. 買い物の手伝い
4. 家事の手伝い
5. 外出の手伝い
6. 子どもや介護を要する人等の短時間の預かり
7. 緊急時や災害時の手助け
8. その他()
9. 特になし

問15 あなたは、「福祉サービス」に関する情報をどの程度入手できていますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. かなり入手できている | 4. わからない |
| 2. 入手できている | 5. その他() |
| 3. あまり入手できていない | |

問16 あなたは、「福祉サービス」に関する情報を主にどこから入手していますか。(○は3つまで)

- | | |
|--------------------|----------------------|
| 1. 市役所の窓口 | 9. 学校や会社 |
| 2. 社会福祉協議会の窓口 | 10. 自治会の回覧板 |
| 3. 保健センター | 11. 市の広報誌 |
| 4. 民生委員・児童委員 | 12. テレビ・ラジオ・新聞・雑誌 |
| 5. ボランティア・NPO | 13. インターネット |
| 6. ケアマネジャーやホームヘルパー | 14. 地域包括支援センター等公共の施設 |
| 7. 家族や親戚 | 15. 情報を得る必要がない |
| 8. 近所の人 | 16. その他() |



「地域福祉」とは、それぞれの地域において人びとが安心して暮らせるよう、地域社会の福祉課題に対し、地域住民や行政の社会福祉関係者などがお互いに協力して取り組んでいくことです。

問17 あなたは「地域福祉」という言葉を知っていますか。(いずれか1つに○)

1. 知っていた
2. 聞いたことはあったが内容は知らなかった
3. わからない

問18 あなたは地域福祉に関する課題に対して、住民同士の助け合いや支えあいの必要性についてどう思いますか。(いずれか1つに○)

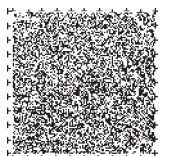
1. とても必要だと思う
2. ある程度必要だと思う
3. どちらともいえない
4. あまり必要だと思わない
5. まったく必要だと思わない

問19 住民が安心して暮らせるように、あなたができると思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 見守りや声かけ
2. 美化活動
3. 防犯・防災に関する活動
4. ボランティア活動
5. 地域行事への参加や協力
6. 話し相手や相談相手
7. 寄付や募金
8. 福祉への関心を持つ
9. その他()
10. わからない

問20 あなたは家庭と職場以外に集う場所は必要だと思えますか。(いずれか1つに○)

1. とても必要だと思う
2. ある程度必要だと思う
3. どちらともいえない
4. あまり必要だと思わない
5. まったく必要だと思わない



みやわかしには、ちいきふくし すいしん かつどう そしきか しえん ふくし かん
宮若市には、地域福祉を推進するために、ボランティア活動の組織化や支援、福祉に関する
こうほうかつどう ふくしがくしゅう おこな みやわか ししゃかいふくしきょうぎかい
広報活動、福祉学習などを行う「宮若市社会福祉協議会」があります。

問21 あなたはしゃかいふくしきょうぎかい かつどう し
あなたは社会福祉協議会の活動について知っていましたか。(いずれか1つに○)

1. 聞いたこともあったし活動も知っていた
2. 聞いたことはあったが活動は知らなかった
3. 聞いたことがなかった

問22 しゃかいふくしきょうぎかい おこな かつどう しえん じゅうじつ なん
社会福祉協議会が行う活動・支援で充実してほしいことは何ですか。

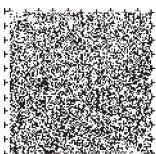
(あてはまるもの3つに○)

1. みちか そうだん たいせい じゅうじつ
身近なところで相談ができる体制の充実
2. こそだ しえん じゅうじつ
子育て支援の充実
3. ふくし かん じょうほうはつしん
福祉に関する情報発信
4. じゅうみん みちか ささ かつどう ちいきふくしかつどう
住民による身近な支えあい活動(地域福祉活動)
5. かつどう じゅうみんかつどう さんかそくしん いくせいしえん
ボランティア活動・住民活動への参加促進と育成支援
6. こうれいしゃ しょう ひと えんじょ ひつよう かたがた しえん
高齢者や障がいのある人など援助を必要とする方々への支援
7. じどう せいと ちいきじゅうみん たいしょう ふくしきょういく すいしん
児童や生徒、地域住民を対象とした福祉教育の推進
8. ふくし たい ようぼう や ニーズの把握とサービスの企画・実施
9. ふくし かん がくしゅう こうしゅう こうえんかい かいさい
福祉に関する学習や講習・講演会などの開催
10. ふくしだんたい しえん いくせい
福祉団体への支援や育成
11. しょうがいがくしゅう ちいきかつどう い
生涯学習における地域活動・ボランティアによる生きがいづくり
12. ちいきかつどう りよう ば せいび
地域活動に利用できる場の整備
13. その他()

みんせいいいん じどういいん しゃかいほうし せいしん だれ あんしん く ちいき
民生委員・児童委員は、社会奉仕の精神をもって、誰もが安心して暮らすことができる地域
づくりのために、さまざま ふくしかつどう おこな
様々な福祉活動を行っています。

問23 あなたはみんせいいいん じどういいん おこな かつどう し
あなたは民生委員・児童委員が行う活動について知っていましたか。(いずれか1つに○)

1. 聞いたこともあったし活動も知っていた
2. 聞いたことはあったが活動は知らなかった
3. 聞いたことがなかった



問24 民生委員・児童委員の活動として、今後、充実してほしいことがありますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 日常生活の悩みや心配ごとの相談
2. 福祉に関する情報提供
3. 高齢者等の支援が必要な方に対する訪問活動
4. その他()
5. 特にない

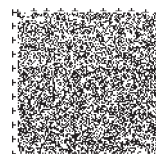
問25 ひきこもりの方を支援するため、どのような施策が重要だと思いますか。

(あてはまるものすべてに○)

1. 相談(面談や電話等も含む)
2. フリースペース等の居場所
3. 友達のような相談相手
4. 家庭訪問のサービス
5. 就労支援
6. 学習支援
7. 家族や親の会
8. 市民や企業に対する理解の啓発
9. 働く場所
10. わからない
11. その他()

問26 あなたの周囲で、虐待や暴力が発生していることが分かったら、最初にどのように対応しますか。(いずれか1つに○)

1. 近所の人に連絡(相談)する
2. 自治会の役員に連絡(相談)する
3. 民生委員・児童委員に連絡(相談)する
4. 市役所(地域包括支援センター・家庭児童相談室)に連絡(相談)する
5. 在宅介護支援センターへ連絡(相談)する
6. 児童相談所へ連絡(相談)する
7. 警察へ連絡(相談)する
8. 様子を見るため、その家を訪ねる
9. 何もしない
10. その他()



問27 もし災害などの緊急事態が発生した場合、あなたは適切に避難できると思いますか。
(いずれか1つに○)

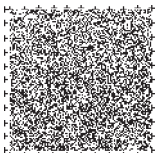
- | | |
|-----------|---------|
| 1. できると思う | 2. 思わない |
|-----------|---------|

問28 地震や台風などの災害発生時に、困ることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 避難場所がどこかわからない
2. 避難場所(近くの小中学校など)まで、自分一人では行けない
3. 災害時の緊急の連絡方法や連絡先がわからない
4. 災害時の情報入手や連絡の手段がない
5. 避難場所が遠い
6. 近くに家族や知人がいない
7. 隣近所で助け合えるかわからない
8. 支援してくれる人が誰かわからない
9. 特にない
10. その他()

問29 地震や台風などの災害発生時の備えとして、どのようなことが重要だと思いますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 災害対策の学習会の開催
2. 日ごろからの隣近所との挨拶、声かけや付き合い
3. 地域での避難訓練の実施
4. 危険箇所の把握
5. 地域における支援団体の組織づくり
6. 地域の災害時に手助けが必要な方の把握
7. 要援護者に対する情報伝達体制づくり
8. 避難経路と避難場所の確認
9. 災害時に支援を依頼する人を決めておく
10. 災害ボランティアの育成
11. その他()



問30 さいがいじ じゅうみん ささ ちいき なに ひつよう おも
災害時に住民が支えあう地域づくりに何が必要だと思いませんか。

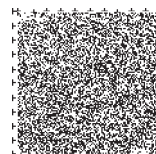
(あてはまるものすべてに○)

1. ちいき ていきてき ひなんくんれん
地域での定期的な避難訓練
2. ちいき べんきょうかい はな あい
地域での勉強会や話し合い
3. さいがいじ てだす ひつよう かた だいちょうせいび
災害時手助けが必要な方の台帳整備
4. にちじょう みまも かつどう
日常からの見守り活動
5. てだす ひつよう かた づく
手助けが必要な方のマップ作り
6. その他()

コロナ禍における暮らしについて

問31 コロナ禍で困っていることは、どのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

1. しゅうにゆうげん せいかつこんきゆう
収入減による生活困窮
2. かいしゃとう けいえいじようきよう あっか
会社等の経営状況の悪化
3. しんしん けんこうめん あっか
心身の健康面の悪化
4. ひと せつ きかい げんしょう ことく こりつ
人と接する機会の減少による孤独や孤立
5. かていない ふわ
家庭内の不和
6. ゆうじんとう つきあひ あっか
友人等との付き合いの悪化
7. ちいきかつどう げんしょう きゅうし
地域活動の減少や休止
8. かくしゆ かいさいちゆうし さんかせいげん
各種イベントの開催中止や参加制限
9. つういん つうがくとう いどうせいげん
通院や通学等の移動制限
10. その他()

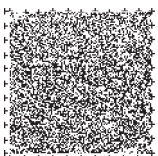


問32 コロナ禍でも気力や体力が低下しないために心がけていることがありますか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 運動を行っている
2. 趣味の活動を充実させている
3. 仕事や学業に一層力を入れている
4. 家族の時間を大切にしている
5. 友人や地域の方々との交流を行っている
6. 地域活動を行っている
7. 特に心掛けていない
8. その他()

問33 コロナ禍での困りごとや不安を解消するために、あなたが大切だと思うことは何ですか。
(あてはまるものすべてに○)

1. 感染症予防・対策の周知、啓発
2. 感染症についての相談窓口の周知
3. 生活困窮者等への経済的支援の充実
4. 感染症対策が行われた健康づくりの推進
5. 住民同士が支え合える地域づくりの推進
6. 感染者等への誹謗中傷をしない「やさしいまちづくり」の推進
7. その他()



はたら 働きたくても仕事がない、かぞく 家族の介護のために仕事ができない、さいしゅうしょく 再就職に失敗して雇用
ほけん 保険が切れた、あるいは、しゃかい 社会に出るのが怖くなった……。さまざまな 困難の中で生活に困
きゆう 窮している人に包括的な支援を行う「生活困窮者自立支援制度」が平成27年4月から始ま
りました。

ちいき やくわり 地域の役割として、せいかつこんきゅうしゃ 生活困窮者の様々な 課題を個別で解決するのではなく、ちいきしゃかいぜんたい
地域社会全体の 課題として解決していく仕組みを創り出していくことで、かだいはいっせい 課題発生予防を図ることが求
められています。

問34 せいかつこんきゅうしゃじりつしえんほう 生活困窮者自立支援法(制度)について、あなたは知っていましたか。(いずれか1つに○)

1. 聞いたこともあったし内容も知っていた
2. 聞いたことはあったが内容は知らなかった
3. 知らなかった

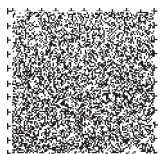
問35 あなたの生活状況が急変し、生活費に困るようなことになったとして、あなたが相談で
市役所もしくは社会福祉協議会に行くことになったとしたら、なにかしら不安を感じますか。
(いずれか1つに○)

- | | |
|-------------------------|------------------|
| 1. <u>不安(心配)がある</u> | 4. まったく不安(心配)はない |
| 2. <u>少しだけ不安(心配)がある</u> | 5. わからない |
| 3. あまり不安(心配)はない | |

問35で「1. 不安(心配)がある」「2. 少しだけ不安(心配)がある」と回答した方におうかがいしま
す。

問35-1 どんな不安や心配がありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 個人情報(こじんじょうほう)を話すこと(はな)の不安(ふあん)
2. 担当者(たんとうしゃ)が話を聞いてくれるか不安(ふあん)
3. どんな質問(しつもん)をされるのか不安(ふあん)
4. 他人(たにん)(職員以外(しょくいんいがい)に知られる(し)心配(しんぱい)
5. 事情(じじょう)をうまく説明(せつめい)できるか心配(しんぱい)
6. 法律(ほりつ)のとおり的確(てきかく)に応(おう)じてもらえるか心配(しんぱい)
7. 理由(りゆう)はないが、なんとなく不安(ふあん)
8. その他(た) ()



ここからは全員におうかがいします。

問36 あなたは、犯罪をした人が立ち直り、再犯しないようにすることに協力する民間協力者と
して次の方々がいることを知っていますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------|-----------|
| 1. 保護司 | 4. 更生保護施設 |
| 2. 協力雇用主 | 5. 少年補導員 |
| 3. 更生保護女性会 | 6. その他() |

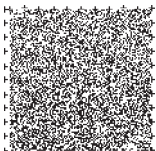
保護司	犯罪や非行をした人の立ち直りを地域で支える民間のボランティア
協力雇用主	犯罪・非行の前歴のために定職に就くことが容易ではない刑務所出所者等を、その事情を理解した上で雇用し、改善更生に協力する民間の事業主
更生保護女性会	地域社会の犯罪・非行の未然防止のための啓発活動を行うとともに、青少年の健全な育成を助け、犯罪をした者や非行のある少年の改善更生に協力することを目的とするボランティア団体
更生保護施設	矯正施設から釈放された人や保護観察中の人で、身寄りがないことや現在住んでいるところでは更生が妨げられるおそれがあるなどの理由で、直ちに自立することが困難な人に対し、一定期間宿泊場所や食事を提供する民間の施設
少年補導員	地域における街頭補導活動、有害環境浄化活動など、幅広い非行防止活動に従事する少年警察ボランティア

問37 再犯防止(犯罪をした人が立ち直り、再犯しないようにすること)のために必要だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|----------------------|
| 1. 家族や親戚など身近な人の支援 |
| 2. 国や自治体など公共の支援 |
| 3. 再犯防止に協力する民間協力者の支援 |
| 4. 地域住民の支援 |
| 5. その他() |

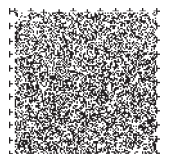
問38 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。(いずれか1つに○)

- | | |
|--------|-------------|
| 1. したい | 2. したいと思わない |
|--------|-------------|



問39 今後、宮若市が取り組むべき施策として、次のうちどれを優先して充実すべきだと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 地域活動やNPO・ボランティアなどの参加促進や活動支援
2. 高齢や障がいになって介護が必要になっても在宅生活が続けられるサービスの充実
3. 保健福祉に関する情報提供や制度案内の充実
4. 健康増進・維持のための相談や訪問指導などサービスの充実
5. 健康診断・がん検診などの保健医療サービスの充実
6. サービス利用者などを保護する権利擁護や苦情対応などの取り組み
7. 身近なところでの相談窓口の充実
8. 高齢者、障がいのある人の入所施設の整備
9. 保育サービスや児童福祉施設の充実
10. 福祉教育の充実
11. 防犯・防災対策の充実
12. 住民同士や行政との協力・連携づくり
13. 低所得者の自立支援
14. 公共の場のバリアフリー化
15. わからない
16. その他()
17. 特に優先して充実すべき施策はない



問40 す な ちいき あんしん く じゅうみん
住み慣れた地域で安心して暮らしていくために、住民としてあなたができることはどんなこと
とがあるとお考えですか。(いずれか1つに○)

1. ちいき かつどう せっきよくてき さんか
地域活動に積極的に参加する
2. ちいき かつどう さんか
地域活動にできるだけ参加する
3. ちいき できごと かんしん も
できるだけ地域での出来事に関心を持つ
4. こ がっこうぎょうじ かぞく かか はんい ない かつどう さんか
子どもの学校行事など、家族が関わる範囲内の活動には参加する
5. かてい ない もんだい かいけつ がそく
まずは家庭内の問題を解決する(コミュニケーション不足など)
6. ちいき いま じぶん じしん じかん しごと がくぎょう たいせつ
地域のことよりも、今は自分自身の時間(仕事、学業など)を大切にしたい
7. ちいき かつどう さんか おも きかい じょうほう ふそく
地域活動に参加したい(しなければ)とは思いますが、機会や情報が不足している
8. ちいき ぎょうせい じち かいやくいんとう しごと じぶん じしん かんけい
地域のことは行政や自治会役員等の仕事であり、自分自身は関係ない
9. その他()

問41 だれ す ちいき すす いけん ようぼう じゆう
誰もが住みよい地域づくりを進めていくためのご意見やご要望がございましたら、ご自由
にお書きください。

いじょう ちょうさ お きょうりよく
以上で調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

